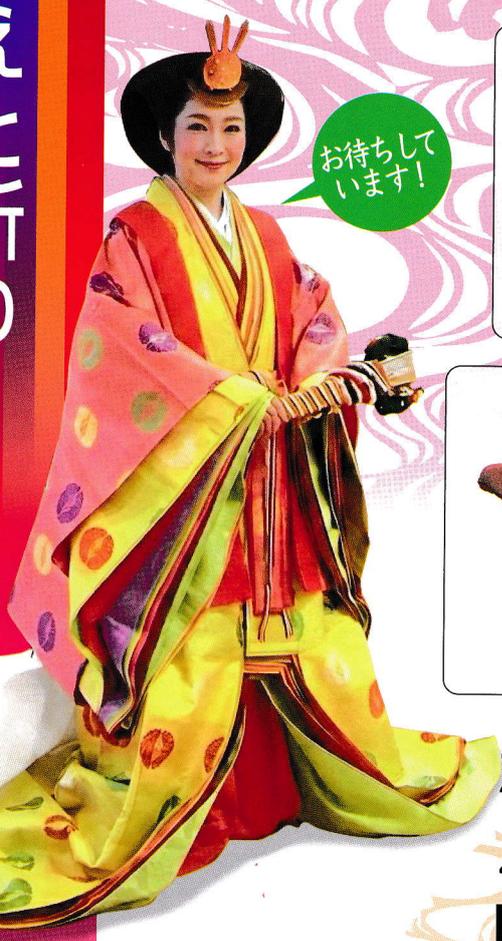


# おひなさまと 土偶

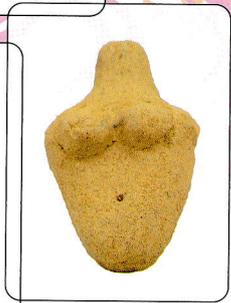
穢れと祓えと祈り  
けが はら



有職ひな



お待ちしております!



田野紀代子製作 模作土偶

2026年  
4月2日(木)・3日(金)・4日(土)

〈入場料〉¥2000 (学生 ¥500) 抹茶・干菓子付き

### 実演 十二単お服上げ

十二単のお服上げで、  
おひなさまを  
再現します

### ギャラリートーク

土偶再現作家  
田野紀代子  
「原位置再生」に基づく、  
土偶再現の意味と楽しさ

- 13:00 ◇ 開場
- 13:30 ◇ 概要説明
- 13:40 ◇ ギャラリートーク
- 14:30 ◇ お服上げ実演  
終了後、自由鑑賞及び  
抹茶・干菓子のご提供
- 16:00 ◇ 閉場

※各日とも同様のスケジュールで実施します。  
※プログラム進行中も自由にご入退場いただけます。  
※抹茶・干菓子は、途中退場の方には随時ご提供いたします。

KOKUSAIBUNKA  
GALLERY

お問い合わせ先: gallery\_info@kokusaibunka.ac.jp  
090-2640-5597 (担当者)



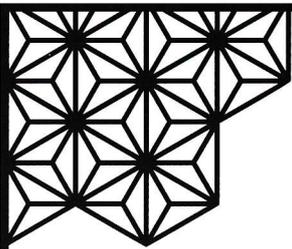
←お申し込みはこちらからが便利です。  
お電話、メールでもお申し込みできます。

会場

国際文化理容美容専門学校国分寺校 B棟 7階

東京都国分寺市南町3-22-14

◆JR中央線: 国分寺駅 ◆西武国分寺線、西武多摩湖線  
国分寺駅下車(徒歩約2分)



# おひなまつりと土偶

## 国際文化ギャラリー

では2024年より「幕末旧大名御興入れ 蒔絵婚礼調度展」、「吉原遊女のヘアスタイル」と2回の企画展を開催いたしました。3回目の今回は、会場を国際文化理美容専門学校国分寺校に移し、「ひなまつりと土偶」をテーマに、ギャラリー&フォーラム形式で開催いたします。

ひなまつりは、現代ではお祝いの行事のイメージがありますが、元々は穢れを祓い、無事を祈るための儀礼でした。本展では、ひな人形の原点とも考えられている縄文時代の土偶と、平安時代から続く宮廷文化に根ざした有職ひなを合わせて紹介し、日本における「ひなまつり」の精神的、歴史的背景をたどります。

土偶は魔除けや祈りの対象として用いられていたという仮説に基づき、独自の展示構成を試みます。有職ひなの展示では、英照皇太后遺愛の男女ひななどをご覧いただけます。会期中には、土偶製作を手がけた田野紀代子氏によるギャラリートーク、学園の衣紋道東京道場による十二単のお服上げ(ひなまつりにちなんだ)も予定しております。



### ギャラリートーク

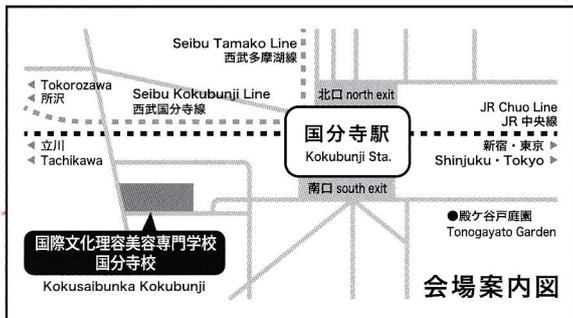


「原位置再生」という考えに基づく、土偶再現の意味と楽しさ

土偶再現作家  
田野紀代子 (たの・きよこ)

### 田野紀代子 プロフィール

1950年 千葉県生まれ  
1973年 デザイン事務所を経営。グラフィックデザイナーとして活動する傍ら、1980年、香港にて共同事業立ち上げ、1年間香港に居住。数年間、香港と日本を往復。帰国後、日本でサインクリエイター、グラフィックデザイナーとして定年まで就労。



会場案内図

〈会場〉 国際文化理美容専門学校国分寺校 B棟 7階

東京都国分寺市南町 3-22-14

◆JR中央線：国分寺駅 ◆西武国分寺線、西武多摩湖線  
国分寺駅下車(徒歩約2分)

KOKUSAIBUNKA  
GALLERY

KOKUSAIBUNKA GALLERY  
Instagram



衣紋道東京道場  
Instagram

